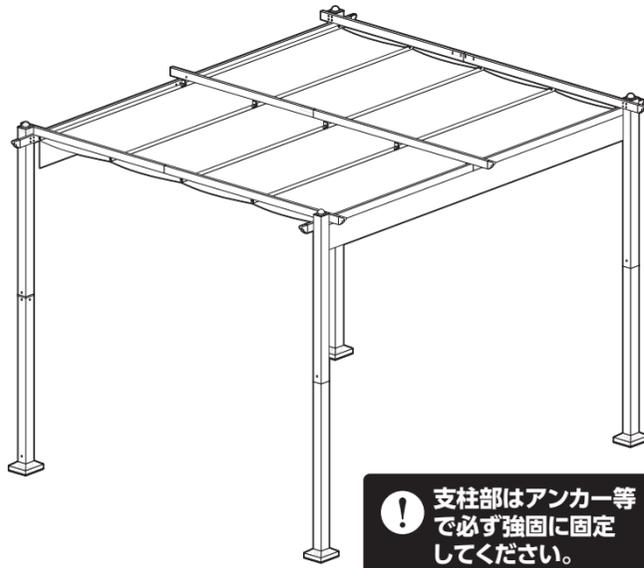


Gardenmaster パーゴラガゼボ

取扱い・組立て説明書
YPG-220/YPG-230 共用

このたびは本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
使用前に、この取扱い・組立て説明書を最後までお読みのうえ正しい使い方でお楽しみください。
この取扱い・組立て説明書は組立て後も捨てずに、大切に保管しておいてください。

完成イメージ(YPG-220)



支柱部はアンカー等で必ず強固に固定してください。

品質表示

外径寸法 / YPG-220:幅2180×奥行2180×高さ2250(mm)
YPG-230:幅2180×奥行3300×高さ2250(mm)

構造部材 / 金属(アルミニウム) ポリエステル
原産国 / 中国

組立て上のご注意

- 必ず大人2人以上で組み立ててください。
- 必ず手袋を着用して組み立ててください。
- 平らな場所でバランスを取りながら組み立ててください。
- 各種のボルトは仮締めして、組み立て完成後に各部をしっかり締め付けると組み立てやすくなります。

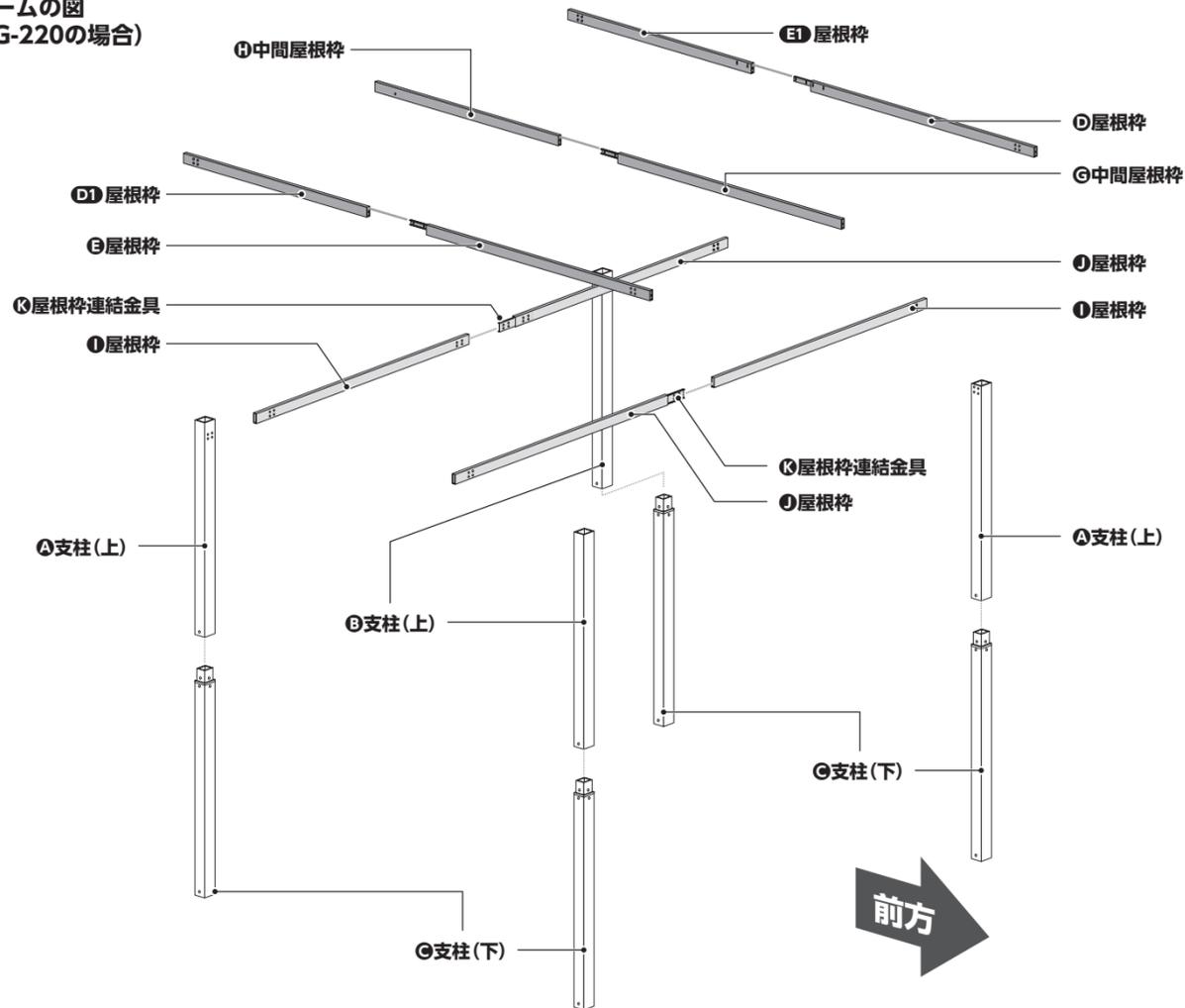
使用上の注意および禁止事項

- 取り扱いを誤ると、身体に負傷や物的損害が発生するおそれがあります。
- 本製品は一般家庭用です。業務用ではご使用にならないください。
 - 水平を保てる場所に設置し、ご使用ください。転倒や大けがをするおそれがあります。
 - 本来の使用以外の目的で使用しないでください。
 - 屋根枠にぶら下がったり荷重をかけたりしないでください。けが・破損をすることがあります。
 - お手入れの際に、シンナー・ベンジン等は使用しないでください。変色の原因になります。
 - 開閉時に指を挟まないように注意してください。
 - 廃棄する際は居住地域の処理法に従ってください。
 - 過失による荷物の破損・損傷・紛失・盗難が発生した場合の補償は致しかねます。
 - 風が強くなる場所には設置しないでください。
 - 強風による被害が予想される場合は、あらかじめルーフをたたみ紐などでしっかりと固定してください。

必ず2人以上で組み立ててください。

部品明細 ■組み立てる前に部品が揃っていることをご確認ください。

■フレームの図 (YPG-220の場合)



<p>Ⓐ支柱(上)×2</p>	<p>Ⓑ支柱(上)×2</p>	<p>Ⓒ支柱(下)×4</p>	<p>Ⓓ屋根枠×1</p>		
<p>Ⓔ1 屋根枠×1</p> <p>YPG-230の場合、接続金具が付きます。</p>	<p>Ⓔ2 屋根枠×1</p>	<p>Ⓔ3 屋根枠×1</p> <p>YPG-230の場合、接続金具が付きます。</p>	<p>Ⓔ4 延長屋根枠×3 (YPG-230のみ)</p>		
<p>Ⓔ5 中間屋根枠×1</p>	<p>Ⓔ6 中間屋根枠×1</p> <p>YPG-230の場合、接続金具が付きます。</p>	<p>Ⓔ7 屋根枠×2</p>	<p>Ⓔ8 屋根枠×2</p>		
<p>Ⓔ9 屋根枠連結金具×2</p>	<p>Ⓚルーフポール(L)×5 (YPG-220) ×6 (YPG-230)</p>	<p>Ⓛルーフポール(M)×5 (YPG-220) ×6 (YPG-230)</p>	<p>Ⓜ吊り車×10 (YPG-220) ×12 (YPG-230)</p>		
<p>Ⓜ吊り車×5 (YPG-220) ×6 (YPG-230)</p>	<p>Ⓝ支柱中筒×4</p>	<p>Ⓞルーフ×1</p>	<p>Ⓟマグネット×1</p>	<p>Ⓠボルト(小)×62 (YPG-220) ×76 (YPG-230)</p>	<p>Ⓡボルト(大)×2</p> <p>M6×80</p>
<p>Ⓡ支柱ベース×4</p>	<p>Ⓢボルトナットセット×1</p>	<p>Ⓣ屋根枠キャップ×7</p> <p>M4×35</p>	<p>Ⓤボルト(中)×32</p>	<p>Ⓥアンカー×4</p>	
<p>Ⓣボルトセット×4</p>	<p>Ⓤドリルネジ×8</p>	<p>Ⓡ支柱ベースカバー×4</p>	<p>Ⓢ支柱キャップ×4</p>	<p>六角レンチ×1</p>	

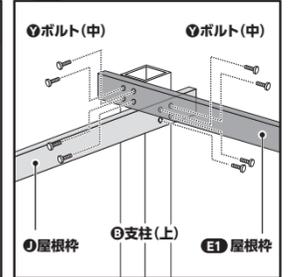
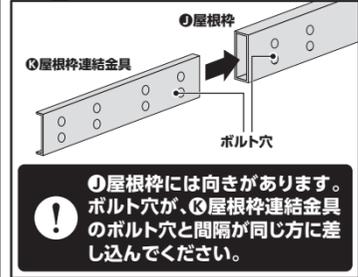
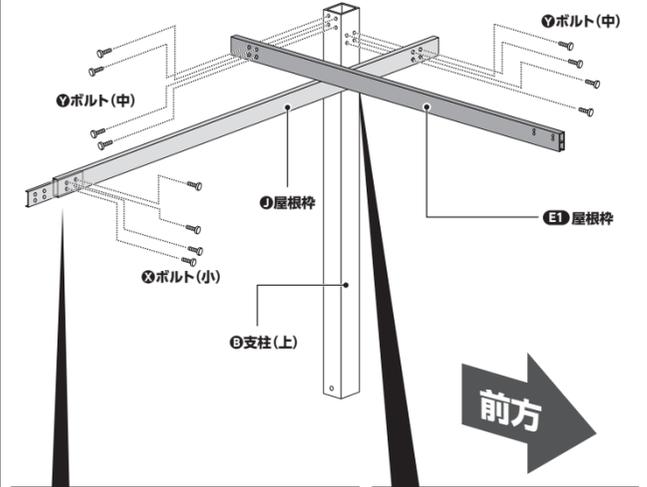
⚠ 屋根枠同士の接続は先に仮締めしてから本締めを行ってください。屋根枠の接続部は隙間が出ることがあります。ボルトを仮締め後、屋根枠同士の隙間を詰めてから本締めをするとある程度改善します。

⚠ 部品には、部品名のアルファベットのシールが貼られています。また、製造上抜けている部品名のアルファベットがございますが、部品が不足している訳ではございません。

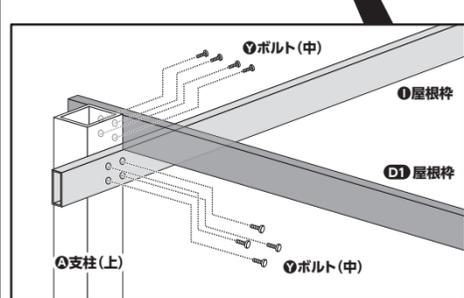
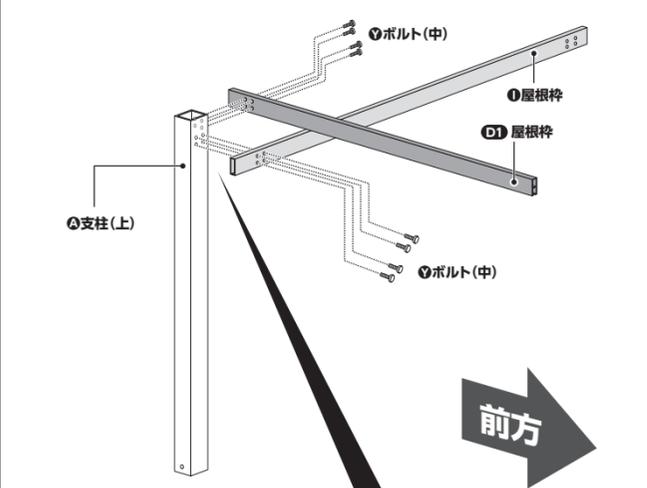
組立方法 ■各締め付け所は仮止めし、組立て完成後各所をしっかりと締め直してください。■イラストは主にYPG-220を使用しています。

1 本体フレームの組立て

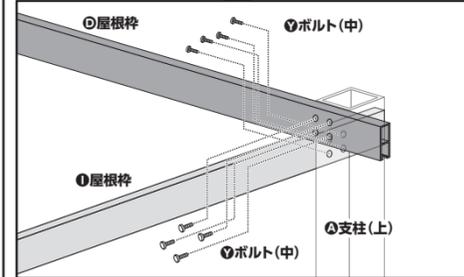
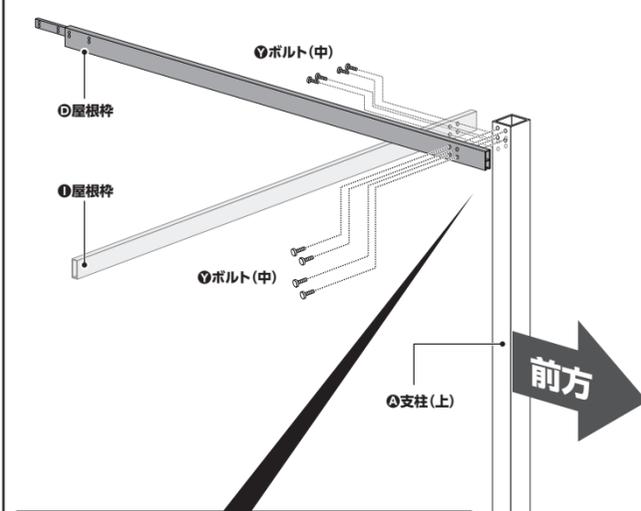
1 ①屋根枠と④屋根枠連結金具を⑧ボルト(小)で固定します。(4か所)
図のように⑤E1屋根枠と①屋根枠を③支柱(上)に⑦ボルト(中)で固定します。(8か所)



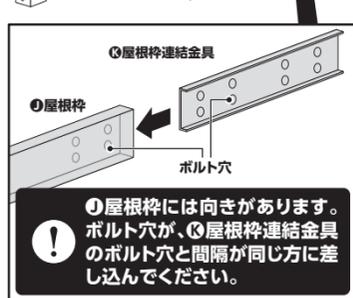
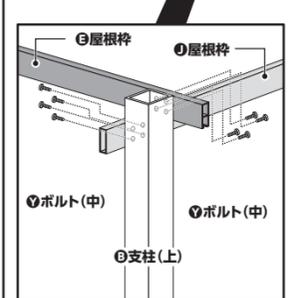
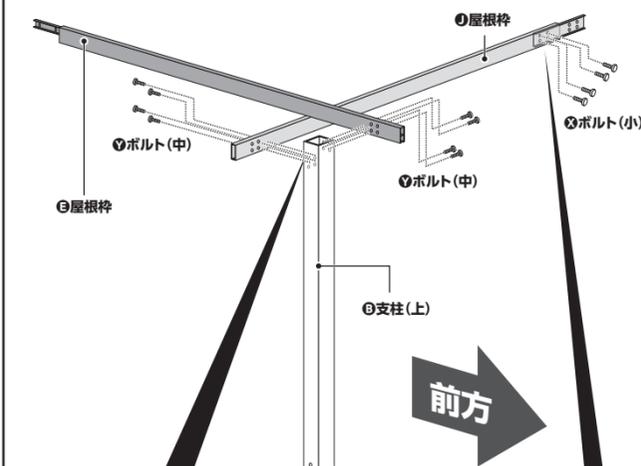
3 図のように①D1屋根枠と①屋根枠を③支柱(上)に⑦ボルト(中)で固定します。(8か所)



2 図のように②屋根枠と①屋根枠を③支柱(上)に⑦ボルト(中)で固定します。(8か所)



4 ①屋根枠と④屋根枠連結金具を⑧ボルト(小)で固定します。(4か所)
図のように②屋根枠と①屋根枠を③支柱(上)に⑦ボルト(中)で固定します。(8か所)



①屋根枠には向きがあります。ボルト穴が、④屋根枠連結金具のボルト穴と間隔が同じ方に差し込んでください。

①屋根枠には向きがあります。ボルト穴が、④屋根枠連結金具のボルト穴と間隔が同じ方に差し込んでください。

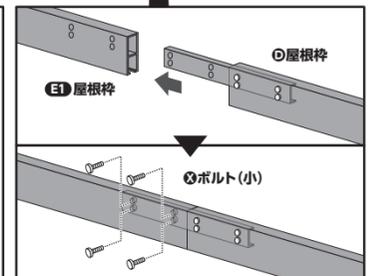
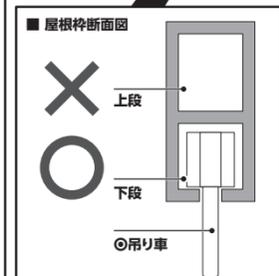
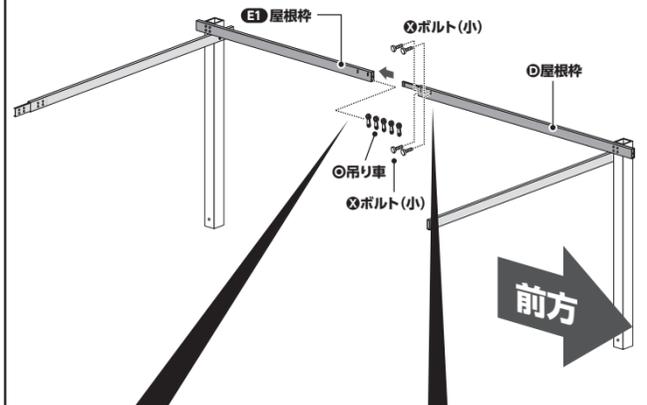
！ YPG-230の場合、屋根枠・中間屋根枠の間に⑥延長屋根枠を取り付ける必要があります。

■ 接続例

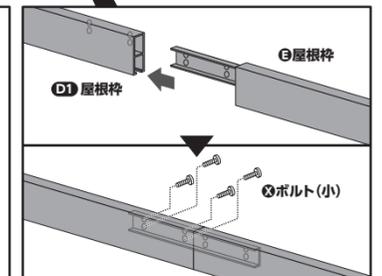
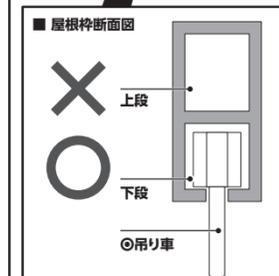
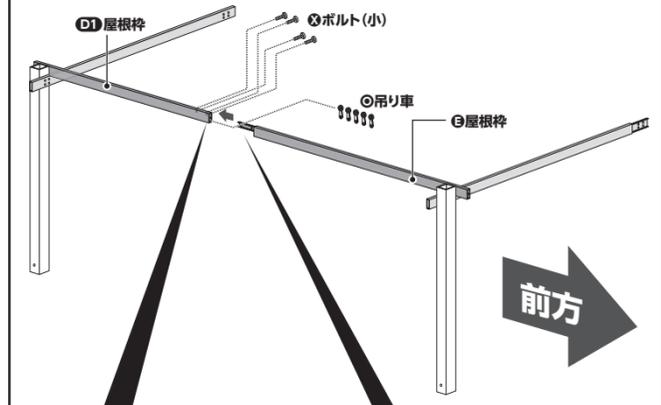


2 本体フレームの接続

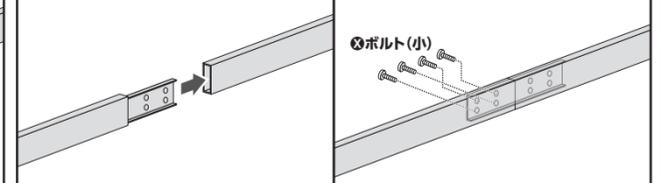
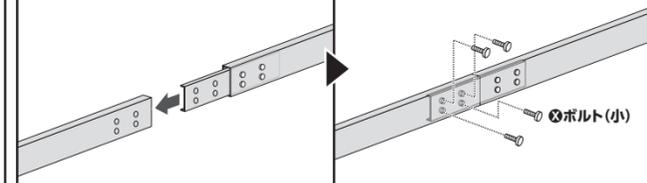
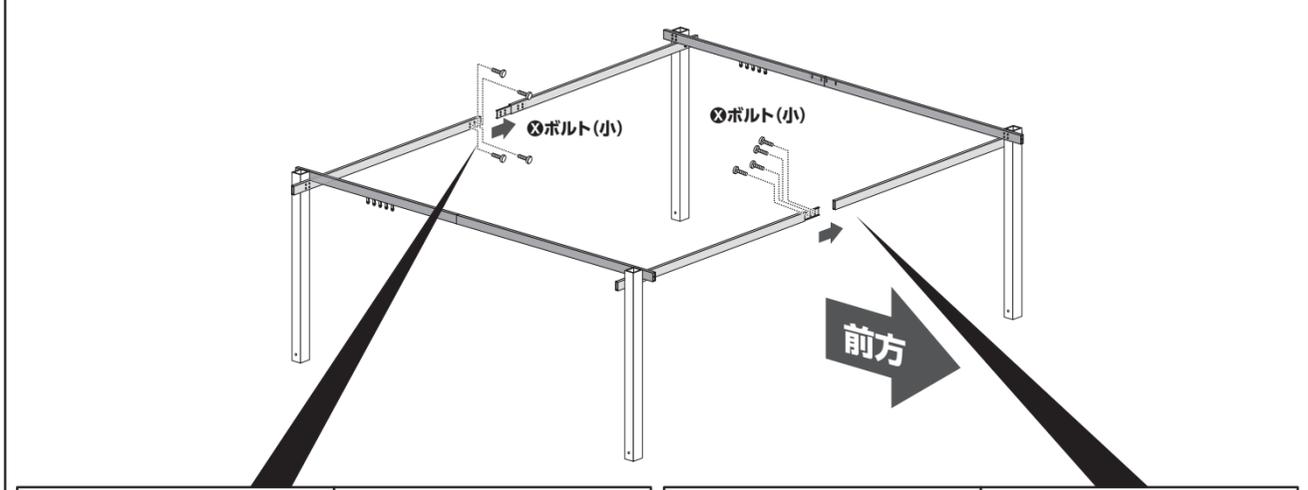
1 屋根枠の下段に、②吊り車を入れます。(YPG-220:5個 YPG-230:6個)
「本体フレームの組立て」の**1**と**2**で組み立てたフレームを図のように接続し、⑧ボルト(小)で固定します。(4か所)
※YPG-230の場合、屋根枠・中間屋根枠の間に、⑥延長屋根枠を取り付けてください。



2 屋根枠の下段に、②吊り車を入れます。(YPG-220:5個 YPG-230:6個)
「本体フレームの組立て」の**3**と**4**で組み立てたフレームを図のように接続し、⑧ボルト(小)で固定します。(4か所)
※YPG-230の場合、屋根枠・中間屋根枠の間に、⑥延長屋根枠を取り付けてください。

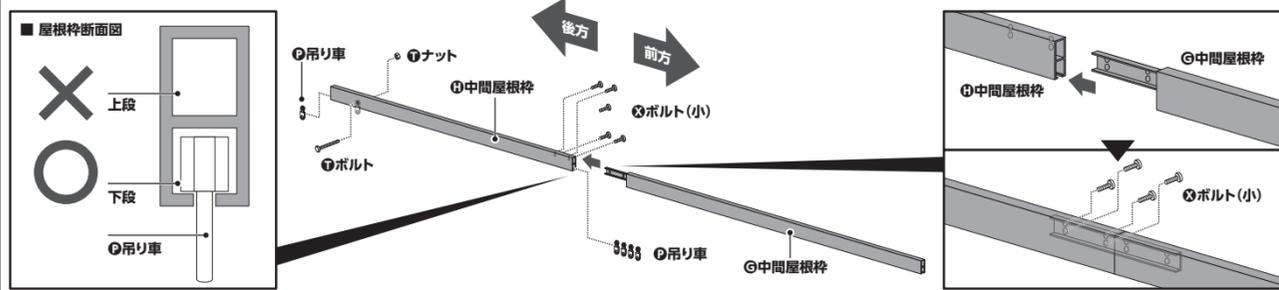


3 「本体フレームの組立て」の**1**と**2**で組み立てたフレームを図のように接続し、⑧ボルト(小)で固定します。(8か所)

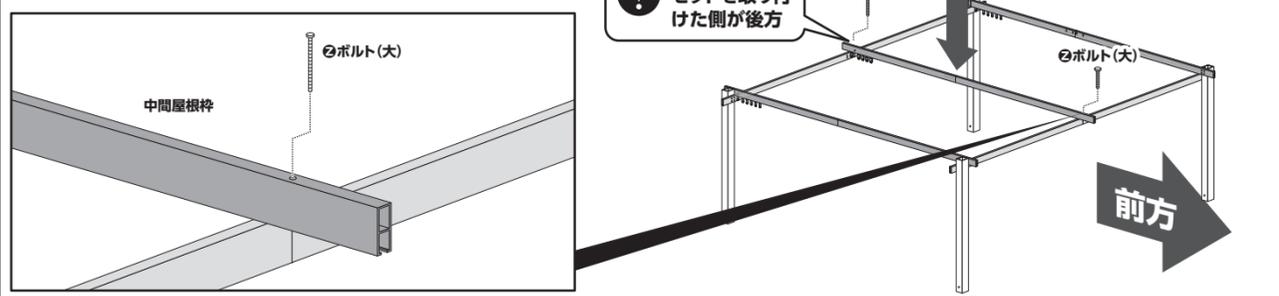


3 中間屋根柵の取り付け

- ① 中間屋根柵の前方下段に①吊り車をいれます。(YPG-220:5個 YPG-230:6個)
 ② 中間屋根柵の後方下段の穴に②ボルトナットセットを用いて①吊り車を1個固定します。
 ③ 中間屋根柵と①中間屋根柵を図のように接続し、③ボルト(小)で固定します。(4か所)
 ※ YPG-230の場合、屋根柵・中間屋根柵の間に、④延長屋根柵を取り付けてください。

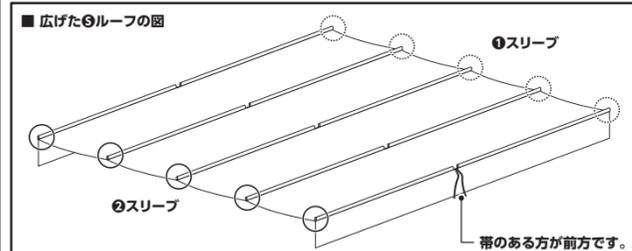
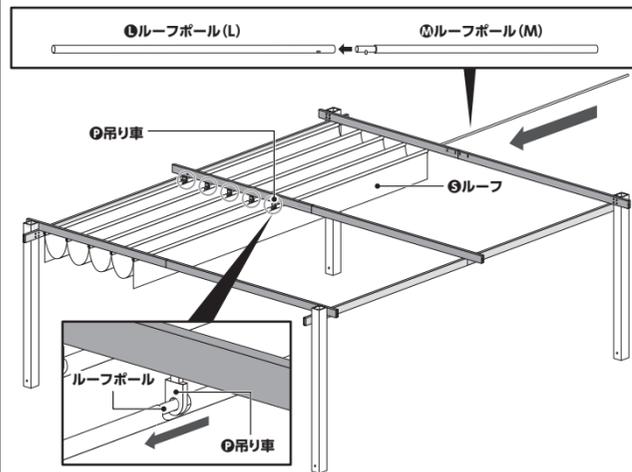


- ② 中間屋根柵を本体フレームの中央部に②ボルト(大)で固定します。(2か所)
 ※ 中間屋根柵には向きがあります。①ボルトナットセットを取り付けた側を後方に設置してください。

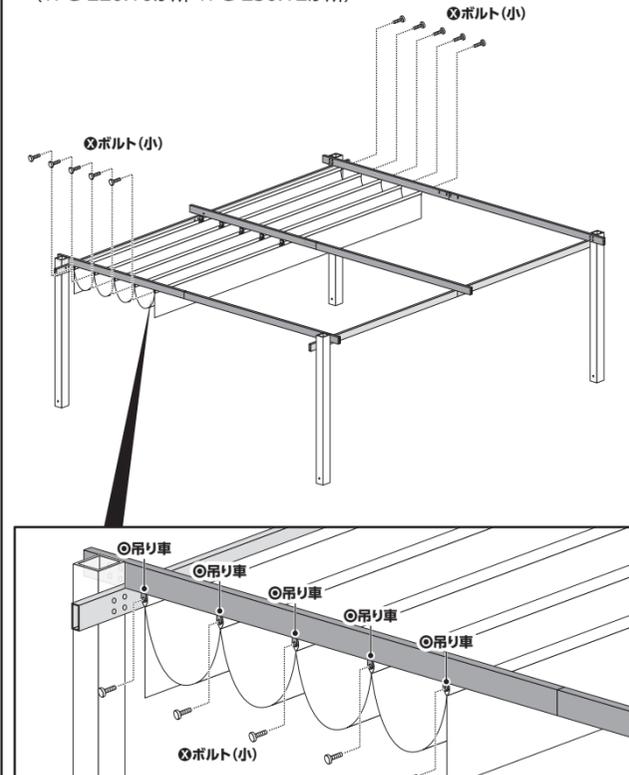


4 ルーフの取り付け

- ① ①ルーフポール(L)と②ルーフポール(M)を接続します。
 ③ ルーフを広げて、繋げたルーフポールを、①スリーブ→②吊り車→③スリーブの順に通してください。(YPG-220:5本 YPG-230:6本)

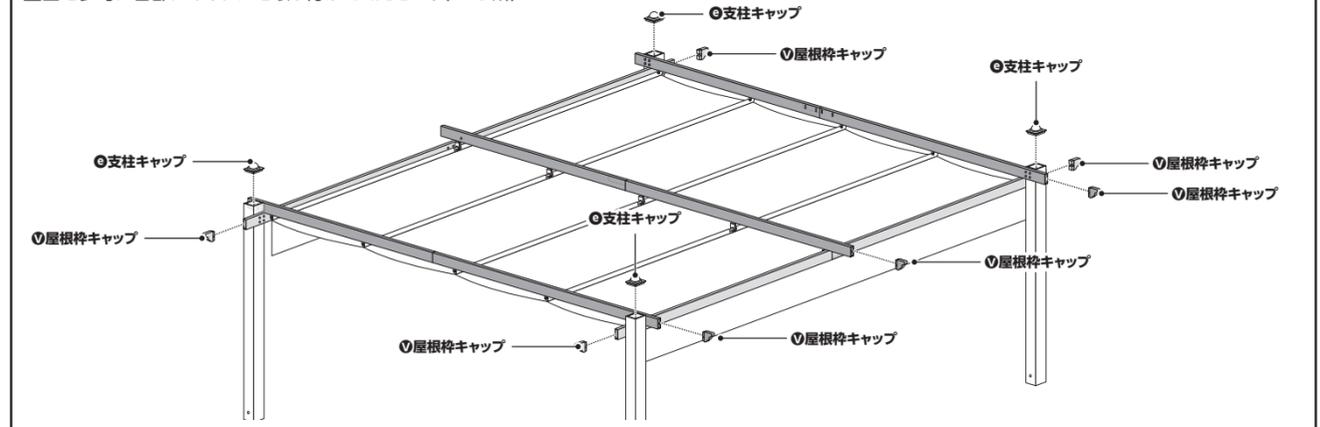


- ② ①ルーフポールの両端と④吊り車を④ボルト(小)で固定します。(YPG-220:10か所 YPG-230:12か所)



5 キャップの取り付け

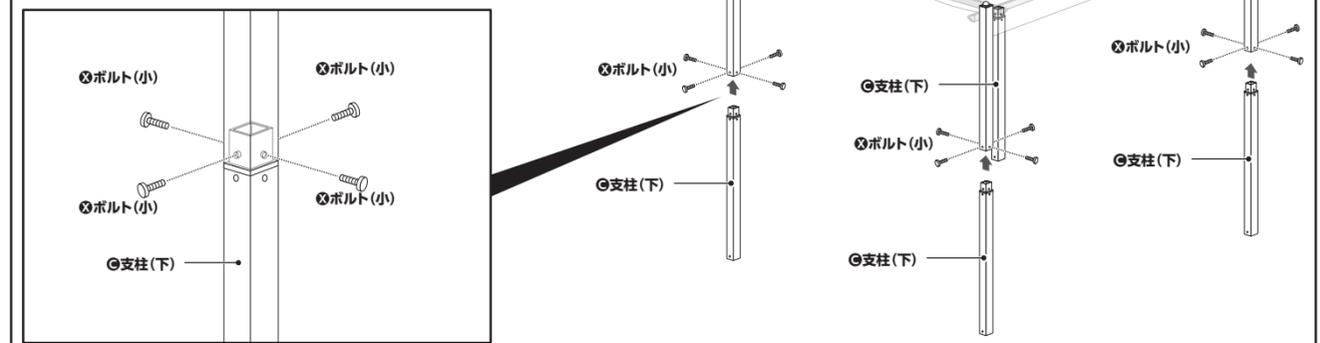
- ① 図を参考に各部にキャップを取り付けてください。(11か所)



6 支柱(下)の取り付け

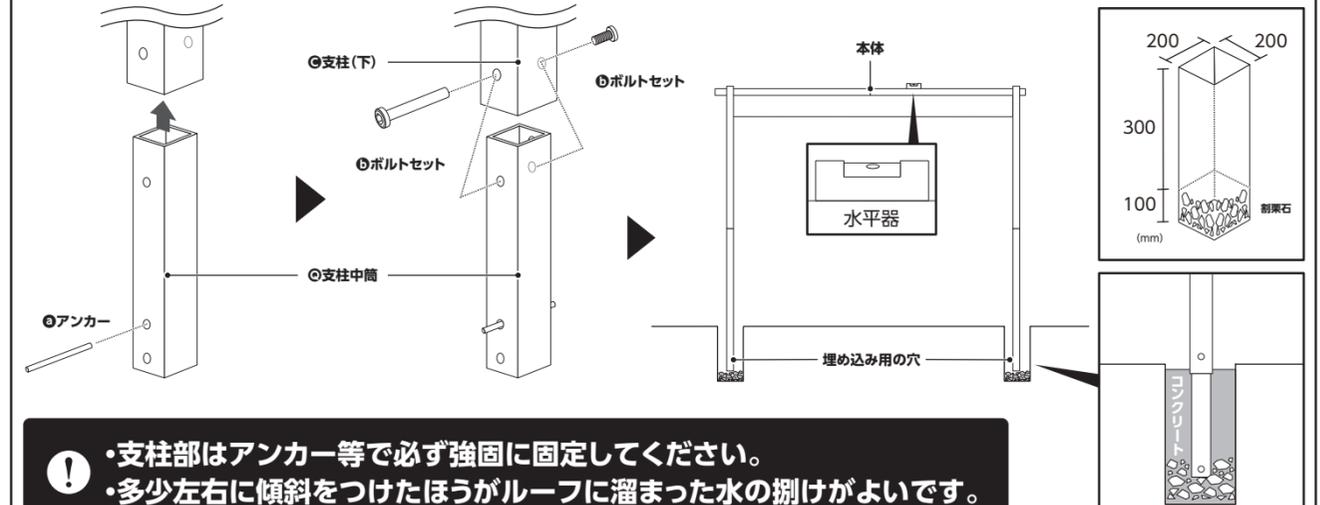
- ① 図のように⑥支柱(下)を差し込み、⑦ボルト(小)で固定してください。(4か所)
 4か所全ての支柱を同様に取り付けてください。

先に以降の組立て手順もご確認いただき、設置場所の環境など必要に応じて組立て順序は前後させてください。



地面への設置 (用意する物) 水平器、スコップ、割栗石、インスタントコンクリート(目安:25kg×4袋)

- ① 支柱中筒の図の位置に⑧アンカーを取り付けてください。
- ② 支柱中筒と⑥支柱(下)を接続し⑨ボルトセットで固定してください。(2か所)
- ③ 埋め込み用の穴を掘り、割栗石を敷き詰めます。水平器を使用して、本体が前後水平になるように割栗石の量を調整し、土を戻したりコンクリートを流し込んで固めてください。



支柱部はアンカー等で必ず強固に固定してください。
 多少左右に傾斜をつけたほうがルーフに溜まった水の捌けがよいです。

